

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第195号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 吉岡 徹 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

1

主な日程

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 11月3日 | 憲法集会 (11:00~ 梅小路公園) |
| 11月7日 | 全厚生不当解雇撤回闘争報告集会 (18:30~ラポール京都) |
| 11月15日 | 2013秋闘勝利労働者決起集会 (18:30~ラポール京都ホール) |
| 11月19日 | 民主府政の会大集会 (19:00~みやこめっせ) |
| 11月21日 | 秋の総行動 |
| 11月23日 | 団結交流まつり (11:00~六孫王神社) |
| 11月26日 | 憲法を暮らしに生かす京都総評キャラバン (~29日) |
| 11月29日 | 京都に米軍基地いらない府民の会学習集会 (18:30~キャンパスプラザ) |
| 12月7日 | 第1回幹事会・春闘共闘結成総会&討論集会 (~8日 KKRびわこ) |
| 12月15日 | 米軍基地いらない春闘後集会 (14:00~京丹後市) |



10月10日集会後デモで消費税増税中止を訴える参加者(上・中) 集会で挨拶する吉岡徹京都総評議長(下)



10・10 円山集会

消費税増税に 反対の声を 社会保障の大改悪も許さない

10月1日に安倍首相が来年4月から消費税を8%に増税することを表明。一方で社会保障改革国民会議報告に基づく介護や年金、医療など社会保障制度の総改悪をすすめる内容が明らかになった。こうした中、「消費税増税中止! 社会保障の大改悪を許すな! 京都府民集会」が10月10日、円山音楽堂で行われ、平日の夜にもかかわらず、1500人が参加しました。

集会では、京都総評・吉岡徹議長が「国民は増税を阻止するために奮闘しよ承認していない。消費税増税 う」とあいさつ。

連帯あいさつで京都府板金工業組合の田原茂理事長は「業者は材料費の高騰で参っている。消費税増税されたらやっていけない。増税反対に向けて一緒にがんばろう」とあいさつ。同じく永野義典税理士は「不公平な税金である消費税の増税なんとしてもいじめよう」とあいさつ。国政報告として日本共産

安倍内閣は、成長戦略の柱の1つである「国家戦略特区」法案の今国会成立を狙っています。特区のひとつとして、特区内では解雇をしやすくし、労働時間規制もはずすなどの「解雇特区」(ブラック特区)の導入が狙われていましたが、反対・異論の声に押されて今国会では事実上見送り。しかし、安倍内閣は労働規制を「岩盤規制」と敵視し、労働規制緩和・労働法制改悪をすすめるようとしています。

労働法制改悪

許すな解雇自由、残業代ゼロ

安倍内閣は「世界で一番企業が活動しやすい国」をめざし、「雇用改革」労働規制の緩和・労働法制改悪を進めようとしています。その主な内容は、①解雇自由のしくみ ②自由のしくみ ③自由のしくみ ④自由のしくみ ⑤自由のしくみ ⑥自由のしくみ ⑦自由のしくみ ⑧自由のしくみ ⑨自由のしくみ ⑩自由のしくみ



10月22日の労働法制学習会で講演する毛利宗弁護士

党井上とし参議院議員が報告。「増税は8兆円という史上最大規模。一方で6兆円の経済対策として、法人税の減税など、大企業には空前のバラまき、庶民には史上最大の増税。国民生活を奈落の底に突き落とす。なんとしても阻止しよう」と訴えました。

区消費税廃止各界連、京建労、新婦人から消費税増税阻止に向けた取り組みと決意が、デ

消費税増税中止の一点での共同をひらける安全脅威活動の防止」テロ活動防止」の4分野について「特定秘密」に指定されたものとのこと。秘密だと指定するのは政府の「行政機関の長」。政府が「これは秘密だ」として指定すれば「特定秘密」となり、国民からすれば何が秘密に指定されているかわからない

増税の悪影響に 経済対策!? 6兆円のバラ撒き
安倍首相は、消費税増税と併せて、新たな経済対策を策定することを閣議決定しました。「増税に伴う景気の下ふれリスクに対応する」ためだと6兆円規模の経済対策ですが、その内容は、復興特別法人税の廃止を前倒しで実施、法人税の減税、設備投資減税、公共事業の追加など大半が大企業を優遇するものです。

TUBUYAKI
特定秘密保護法案が今国会に上程された。安倍政権は今国会での成立に執念を燃やしている。なんだか難しそうな法案で「よくわからんわ」と思っていたけれど、調べてみたらビックリ。国民の知る権利が奪われ、監視され、そして戦争できる国にされてしまっているのではないかと

「特定秘密」に指定されたものとのこと。秘密だと指定するのは政府の「行政機関の長」。政府が「これは秘密だ」として指定すれば「特定秘密」となり、国民からすれば何が秘密に指定されているかわからない

〈全厚生〉人事院判定出る

人事院は10月24日京都当事者15名を含む24名の判定書を交付。全国で不服申し立てをした全厚生組合員39名のうち22名の判定はすでに出ており、これで全員の結果が判明。このうち6名が処分を取り消され職場復帰しています。



判定を受けて記者会見する全厚生組合員と弁護団



京都医労連

医師会労組 労組事務所勝ち取る

京都府医師会労組は、「労組事務所を賃与しな

京都府医師会労組は、解が成立。組合事務所を勝り取りました。2006年に新会館（JR二条駅前）への移転方針が明らかになって以降、組合は、新会館でも引き続き組合事務所を賃与するよう府医師会に交渉を続けてきました。2012年8月、京都府労働委員会は支配介入にあたり、「組合事務所を賃与しなければならぬ」との画期的な命令を

発出。府医師会は、中央労働委員会に再審査申立を行っていましたが、中労委の和解勧告を受け、今回の解決に至りました。10月16日の報告集会上、医師会労組・宮越順子委員長は、「組合事務所賃与という勝利を得、今後二度と不当労働行為を行わせないとともに、組合事務所を拠点に活動する」と、組合員の拡大に決意を語りました。

新しい組合事務所

中本さん 北久保さん Aさん の処分を取り消す 全員の処分取消しまでたたかうことを表明

京都の当事者の判定は、中本さんをはじめ3名の処分を取り消したものの、12名の処分を承認。処分を取り消された中本さんは、「約4年間本当につらかった。処分取り消しは、支援をいただきたいみなさんのおかげで本当にうれい。しかし、処分承認をされてしまった仲間が多く残っており、全員が一日も早く復帰できるように引き続き奮闘したい」と述べました。

人事院の判定は、政府の

責任は免罪する一方で、闘争団、弁護団は、政府が省庁間配転の枠組を使わなかったことは平等・公正取扱原則を踏みにじるものであることや、厚生省への転任手続きは公正なものであり、全員の処分を取り消すよう求めてきました。これらの主張を全く反映しない処分承認の判定は断じて認められるものではありません。

前号訂正 2面の大会代議員の発言の「京都自治労連・佐藤陽子代議員」は「佐藤長議員」の誤りでした。訂正しお詫言申し上げます。

総評フラッシュ

9月29日

疲弊する職場をどう変えるのか

「第9回STOP!ザ・働きすぎ!〜働き方を見直す京都集会〜」をラポール京都で開催。週刊東洋経済記者の風間直樹氏が、ブラック企業問題、ユニクロの取材をふまえて講演。6つの分科会で学習と交流をしました。



10月3日

労働相談センター総会

第15回総会を開催。年間の相談件数738件、相談内容は解雇・退職強要が22%と前年から2.1%増加、女性の相談が増加などが報告されました。労働者の実態や取り組みの経験を交流。新運営委員長に松本隆浩氏（医労連）を選出しました。



10月5日

京都高齢者大会開催

第13回京都高齢者大会がラポール京都で開催。午前中分科会、午後ホールで全体集会、のべ527人が参加しました。集会後パレードに出発。10月18日には初の京都北部集会在舞鶴で開催、満席の60人が参加しました。



10月6日

青年集会に250人

「京都青年大集会2013 WORK REVOLUTION」が円山音楽堂で開催され約250人が参加。「ブラック社会から人間らしい仕事と暮らしを」とシンボも実施。京都総評青年部は最賃の大幅な引き上げを訴えました。集会後デモを行いました。



10月18日

年金一揆開催

年金者組合京都府本部は、円山音楽堂で「京都年金者一揆」を開催。280人が参加。「年金を引き下げるな」「消費税増税中止」「敬老乗車証制度の改悪反対」などをかけ旗集会とデモを実施。同日、舞鶴市でも集会が行われました。



10月19日

アスベストシンポ開催

アスベスト被害の根絶をめざす京都の会は、京都市内で「広がるアスベスト被害と対策」と題してシンポジウムを開催。50人が参加。会長の石原一彦立命館大学教授の講演の後、各分野からの発言でアスベスト被害の根絶を訴えました。



台風18号水害で ボランティア活動



京都総評は、台風18号被害でボランティア活動を実施。9月21日から23日まで、災害ボランティアを募集し、3日間で合計240人が参加。福知山市戸田、大江などに入り、ごみ出し、泥出しなどをしました。

ヒロちゃんが行く! 単産訪問

⑧

建交労

今回は、建交労を訪問し、川口孝男書記長に話を伺いました。

Q. 建交労とはどんな組合ですか?
A. 建交労は1999年9月に、当時の「建設一般」と「運輸一般」、「全動労」の3単産が組織合同して結成した、多業種別の労働組合です。建

闘争に取り組みます。
Q. 労働組合としての課題は?
A. 建交労が組織しているのは中小企業が多く、賃金・労働条件の引き上げでは要求をしっかりと掲げてたかうと同時に、中小企業の経営環境

改善にむけ、関係機関への要請行動や経営者との共同もすすめています。トピックにおいては運賃の下落に歯止めがかからず、自治体関係では競争入札による落札額に歯止めがかからず、要求闘争が困難になってい

ます。こうしたもので、トラック労働者の環境改善と適正な労働条件の法制化にむけた要請行動、自治体関係では公契約条例制定にむけた取り組みをすすめています。今年の最大の課題は組織拡大です。組織の減少に歯止めをかけ増強に転じることです。組織拡大では、対象を決め要求闘争と宣伝を一体ですすめ、とりわけ組合員運動としてヒラ

改善にむけ、関係機関への要請行動や経営者との共同もすすめています。トピックにおいては運賃の下落に歯止めがかからず、自治体関係では競争入札による落札額に歯止めがかからず、要求闘争が困難になってい

